

資料 6

総務常任委員会資料

ひょうごビジョン 2050 の推進状況報告書
(令和 6 年度)

令和 7 年 9 月

兵 庫 県

〈目 次〉

I	ひょうごビジョン2050の概要	3
II	推進状況の評価	4
III	ビジョンの推進状況	
1	自分らしく生きられる社会	11
2	新しいことに挑戦できる社会	12
3	誰も取り残されない社会	13
4	自立した経済が息づく社会	14
5	生命の持続を先導する社会	15

I ひょうごビジョン2050の概要

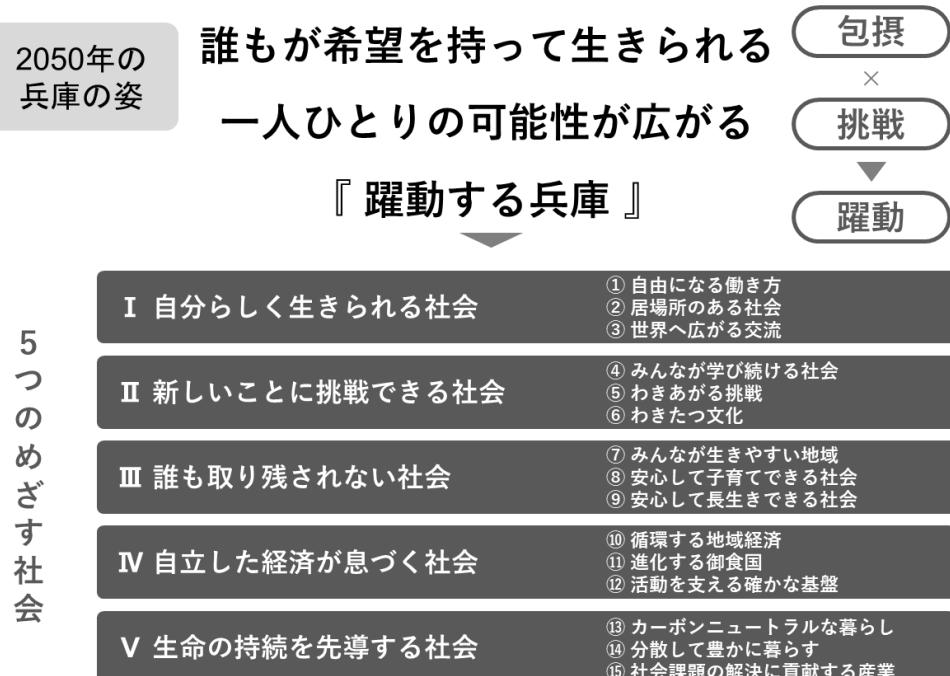
1 ビジョンの役割

- | | | |
|--------------|---------------------------------|--------------------|
| (1) 基本的な性格 | ・県民が共にめざす姿を描く
・変化を生み出し、成長する | ・県民が主役になり、地域から取り組む |
| (2) 展望年次 | ・私たちの子や孫が生きる30年先の2050年頃のめざす姿を描く | |
| (3) 県政上の位置づけ | ・県が進める政策の羅針盤として運用 | |
| (4) 全県と地域 | ・全県ビジョンと一体的に9つの地域ごとの地域ビジョンを策定 | |
-
- | | | | |
|-----------|--------------------------|----------------------|--------------------------|
| 2 社会潮流の変化 | ・人口減少・超高齢化
・世界の成長と一体化 | ・地球からの警鐘
・経済構造の変容 | ・テクノロジーの進化
・価値観と行動の変化 |
|-----------|--------------------------|----------------------|--------------------------|
-
- | | | | |
|---------|------------------|-----------|----------|
| 3 兵庫の強み | ・五国の個性
・進取の気風 | ～開放的な地域性～ | ・培ってきた地力 |
|---------|------------------|-----------|----------|
-
- | | | | |
|---------|--|--|--|
| 4 策定の視点 | ・県民の想いに共通し、兵庫の強みでもある「開放性」をキーワードに
兵庫の未来を描き取り組む | | |
|---------|--|--|--|

<県民の想い>

- ・多様な価値を認め、変化に柔軟に対応できる社会を
- ・自分なりの生き方が選択できる自由度の高い社会を
- ・人と人のつながりを育み、共に歩む「包摂」を
- ・未来を担う次代のために社会の「持続」を

5 めざす姿



II 推進状況の評価

1 「兵庫のゆたかさ指標」の概要

(1) 趣旨

ひょうごビジョン 2050 で掲げる将来像ごとに、統計や事業量では測りきれない生活の質や豊かさを明らかにするための主観指標「兵庫のゆたかさ指標」を設定し、指標による県民意識調査の結果をもとに、ビジョンの推進状況を点検・評価する。

(2) 調査方法（県民意識調査）

- 設問数：48項目（全体評価（4項目）及びめざす姿（各2～3項目）で構成）
- 対象者：県内に居住する満18歳以上の男女個人5,000人
(各市町の住民基本台帳をもとに無作為抽出)
- 調査期間：令和7年6月10日(火)から7月9日(水)
- 回収率：42.4% (2,120/5,000)
- 有効回答数：2,093

(3) 評価方法

調査項目ごとに5段階で得られた回答（1. そう思う～5. そう思わない 等）を肯定的なものから5点～1点に点数化し、これを10点満点に換算した（最高点10点、中間点6点、最低点2点）。

2 評価結果

(1) 全体の評価

総合的生活満足度及び5つのめざす社会別に昨年度と比較すると、8項目で点数が上昇（8項目で低下）した。

めざす社会	めざす姿	R7(A)	R6(B)	(A)-(B)
全体評価	総合的生活満足度	6.75	6.77	▲ 0.02
自分らしく生きられる社会	①自由になる働き方	5.84	5.78	0.06
	②居場所のある社会	6.25	6.28	▲ 0.03
	③世界へ広がる交流	5.97	5.93	0.04
新しいことに挑戦できる社会	④みんなが学び続ける社会	5.63	5.67	▲ 0.04
	⑤わきあがめる挑戦	5.09	5.10	▲ 0.01
	⑥わきたつ文化	5.85	5.87	▲ 0.02
誰も取り残されない社会	⑦みんなが生きやすい地域	5.35	5.36	▲ 0.01
	⑧安心して子育てできる社会	6.23	6.14	0.09
	⑨安心して長生きできる社会	6.63	6.61	0.02
自立した経済が息づく社会	⑩循環する地域経済	5.24	5.20	0.04
	⑪進化する御食国	7.03	7.09	▲ 0.06
	⑫活動を支える確かな基盤	6.70	6.62	0.08
生命の持続を先導する社会	⑬カーボンニュートラルな暮らし	7.01	6.97	0.04
	⑭分散して豊かに暮らす	6.58	6.55	0.03
	⑮社会課題の解決に貢献する産業	5.75	5.83	▲ 0.08
合計		97.88	97.75	0.13

(2) 各調査項目の点数

		調査項目(ゆたかさ指標)	R7 (A)	R6 (B)	差 (A)-(B)	増減率 (A)-(B)/(B)
全体評価	総合的生活満足度	1 あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。	6.79	6.87	▲ 0.08	▲1.2%
		2 あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。	4.39	4.43	▲ 0.04	▲0.9%
		3 あなたは、住んでいる地域のことに関心がありますか。	7.56	7.56	0.00	0.0%
		4 あなたは、住んでいる地域にこれからも住み続けたいですか。	8.26	8.21	0.05	0.6%
自分らしく生きられる社会	①自由になる働き方	5 多様な働き方を選択しやすい社会だと思いますか。 キーワード:テレワーク、在宅勤務、フレックスタイム、副業など	5.59	5.48	0.11	2.0%
		6 自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思いますか。	5.16	5.14	0.02	0.4%
		7 あなたは、しごと自分の生活の両立ができますか。	6.76	6.72	0.04	0.6%
	②居場所のある社会	8 あなたには、職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場がありますか。 キーワード：サークル、スポーツクラブ、コミュニティカフェなど	5.55	5.60	▲ 0.05	▲0.9%
		9 あなたは、住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがありますか。	5.98	6.02	▲ 0.04	▲0.7%
		10 あなたには、知人や親戚など頼りになる人が近所にいますか。	7.21	7.22	▲ 0.01	▲0.1%
	③世界へ広がる交流	11 お住まいの地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)がありますか。	6.22	6.23	▲ 0.01	▲0.2%
		12 あなたは、外国の文化や人々と接してみたいと思いますか。	6.01	5.99	0.02	0.3%
		13 お住まいの地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思いますか。	5.67	5.57	0.10	1.8%
新しいことに挑戦できる社会	④みんなが学び続ける社会	14 お住まいの地域では、子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われていると思いますか。	6.09	6.13	▲ 0.04	▲0.7%
		15 あなたには、目的を持って学んでいるものがありますか。	5.66	5.74	▲ 0.08	▲1.4%
		16 新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみがくために、だれもが学びたいときに学び直すことのできる社会になっていますか。	5.15	5.13	0.02	0.4%
	⑤わきあがる挑戦	17 若者が希望を持てる社会だと思いますか。	4.56	4.64	▲ 0.08	▲1.7%
		18 商売、事業を新たに始めやすい社会だと思いますか。	4.91	4.95	▲ 0.04	▲0.8%
		19 あなたは、ボランティアなどで社会のために活動していますか、またはしてみたいですか。	5.79	5.70	0.09	1.6%
	⑥わきたつ文化	20 あなたは、暮らしの中でスポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんだりしていますか。	5.88	5.98	▲ 0.10	▲1.7%
		21 あなたは、暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っていますか。	5.57	5.60	▲ 0.03	▲0.5%
		22 お住まいの地域では、伝統芸能・文化などが受け継がれていると思いますか。 キーワード:祭りなどの年中行事、民謡・民舞、能、歌舞伎、伝統工芸など	6.10	6.02	0.08	1.3%
誰も取り残されない社会	⑦みんなが生きやすい地域	23 孤立しがちな人を生まないように気にかけあう社会であると感じますか。	4.65	4.77	▲ 0.12	▲2.5%
		24 ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思いますか。 キーワード:セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントなど	5.23	5.17	0.06	1.2%
		25 お住まいの地域には、年齢、性別、障害の有無などに関わりなく、暮らしやすい環境が整っていると思いますか。	6.17	6.13	0.04	0.7%
	⑧安心して子育てできる社会	26 子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思いますか。	5.05	4.91	0.14	2.9%
		27 お住まいの地域には、地域で子どもを見守り育てる環境がありますか。	6.64	6.63	0.01	0.2%
		28 お住まいの地域では、安心して楽しく子育てできると思いますか。	7.01	6.88	0.13	1.9%
	⑨安心して長生きできる社会	29 あなたは、心身ともに健康であると感じますか。	6.68	6.63	0.05	0.8%
		30 お住まいの地域には、安心できる医療の環境が整っていると思いますか。	6.91	6.84	0.07	1.0%
		31 お住まいの地域は、高齢になんでも安心して暮らし続けられる地域だと思いますか。	6.31	6.36	▲ 0.05	▲0.8%
自立した経済が息づく社会	⑩循環する地域経済	32 お住まいの地域の駅前や商店街に活気があると思いますか。	5.27	5.23	0.04	0.8%
		33 お住まいの地域の企業に活気があると思いますか。	5.44	5.47	▲ 0.03	▲0.5%
		34 お住まいの地域には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っていますか。	5.01	4.90	0.11	2.2%
	⑪進化する御食国	35 地元や県内の農林水産業に活気があると思いますか。	5.50	5.68	▲ 0.18	▲3.2%
		36 あなたは、地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っていますか。	7.33	7.38	▲ 0.05	▲0.7%
		37 あなたは、食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけていますか。 キーワード:食品ロス、フードロス、食べ残し、賞味期限など	8.24	8.21	0.03	0.4%
	⑫活動を支える確かな基盤	38 あなたは、家庭で災害に対する自主的な備えをしていますか。	6.24	6.00	0.24	4.0%
		39 お住まいの地域は、治安が良く、安心して暮らせると思いますか。	7.25	7.36	▲ 0.11	▲1.5%
		40 お住まいの地域の公共交通は便利であると思いますか。	6.61	6.50	0.11	1.7%
生命の持続を先導する社会	⑬カーボンニュートラルな暮らし	41 お住まいの地域では、山、川、海などの自然環境が守られていると思いますか。	6.90	6.76	0.14	2.1%
		42 あなたは、日頃から節電・省エネに取り組んでいますか。	7.31	7.26	0.05	0.7%
		43 あなたは、製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいますか。	6.82	6.89	▲ 0.07	▲1.0%
	⑭分散して豊かに暮らす	44 あなたは、住んでいる地域に愛着や誇りを感じますか。	7.35	7.32	0.03	0.4%
		45 あなたは、住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加していますか、または参加したいと思いますか。	5.83	5.89	▲ 0.06	▲1.0%
		46 ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思いますか。 キーワード:ビデオ通話、テレワーク、オンラインショッピング、オンライン診療など	6.56	6.45	0.11	1.7%
	⑮社会課題の解決に貢献する産業	47 お住まいの地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思いますか。 キーワード:買い物代行、移動販売、配食サービス、送迎サービスなど	5.90	5.92	▲ 0.02	▲0.3%
		48 兵庫県は、社会を先導する新しい産業が活発な県だと思いますか。 キーワード:先端医療、ロボット、環境、エネルギー、新素材、IT、航空宇宙産業など	5.60	5.74	▲ 0.14	▲2.4%

標本数	5,000
回収数	2,120
回収率	42.4%

(3) 総合的満足度、めざす姿別の主な特徴

ア 総合的満足度

ひょうごビジョン 2050 の掲げる「めざす姿」別の設問とは別に、総合的な満足度に関する設問を設定している。昨年度に比べて、低下しているものの全体的な満足度は高い水準を保っている。少子高齢化や人口減少、気候変動等により将来への不安が高まる中、県民が安心し希望を持てる社会づくりを引き続き進める。

- ・「全体として、今の生活に満足しているか (6.79)」は 1.2% 低下
- ・「全体として、将来の生活に不安を感じているか (4.39)」は 0.9% 低下
- ・「住んでいる地域のことに関心があるか (7.56)」は 横ばい
- ・「住んでいる地域にこれからも住み続けたいか (8.26)」は 0.6% 上昇

イ 自分らしく生きられる社会

①自由になる働き方、③世界へ広がる交流は上昇し、②居場所のある社会は低下している。職場や学校、家庭以外での居場所づくりや、地域での多世代を含む地域間での交流、シビックプライドの醸成などを進めていくことが必要である。

① 自由になる働き方

- ・「多様な働き方を選択しやすい社会か (5.59)」は 2.0% 上昇
- ・「自分にあった就職や転職がしやすい社会か (5.16)」は 0.4% 上昇
- ・「しごとと自分の生活の両立ができるか (6.76)」は 0.6% 上昇

② 居場所のある社会

- ・「職場や学校、家庭以外に安心感や充実感を得られる場があるか (5.55)」は 0.9% 低下
- ・「地域で多世代のつきあいがあるか (5.98)」は 0.7% 低下
- ・「頼りになる人が近所にいるか (7.21)」は 0.1% 低下

③ 世界へ広がる交流

- ・「自慢したい地域の宝があるか (6.22)」は 0.2% 低下
- ・「外国の文化や人々と接してみたいか (6.01)」は 0.3% 上昇
- ・「外国人にも暮らしやすい環境か (5.67)」は 1.8% 上昇

ウ 新しいことに挑戦できる社会

④みんなが学び続ける社会、⑤わきあがる挑戦、⑥わきたつ文化はすべて低下している。子どもが試行錯誤できる探求型の学びの充実や起業に挑戦しやすい環境づくり、スポーツ・芸術を楽しみやすい地域づくりを進める必要がある。

④ みんなが学び続ける社会

- ・「子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われているか (6.09)」は 0.7% 低下
- ・「目的を持って学んでいるものがあるか (5.66)」は 1.4% 低下
- ・「学びたいときに学び直すことのできる社会か (5.15)」は 0.4% 上昇

⑤ わきあがる挑戦

- ・「若者が希望持てる社会か (4.56)」は 1.7% 低下
- ・「商売、事業を新たに始めやすい社会か (4.91)」は 0.8% 低下
- ・「ボランティアなどで社会のために活動しているか、してみたいか (5.79)」は 1.6% 上昇

⑥ わきたつ文化

- ・「暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか (5.88)」は 1.7%低下
- ・「暮らしのなかで芸術文化を楽しむか (5.57)」は 0.5%低下
- ・「伝統芸能・文化が受け継がれている地域か (6.10)」は 1.3%上昇

工 誰も取り残されない社会

⑧安心して子育てできる社会、⑨安心して長生きできる社会は上昇し、⑦みんなが生きやすい地域は低下している。孤立対策や、地域全体で子育て世帯や高齢者を支え合う社会づくりを進める必要がある。

⑦ みんなが生きやすい地域

- ・「孤立しがちな人を生まないように気にかけあう社会か (4.65)」は 2.5%低下
- ・「ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体で進んでいるか (5.23)」は 1.2%上昇
- ・「年齢・性別・障害の有無などに関わりなく暮らしやすい環境が整っているか (6.17)」は 0.7%上昇

⑧ 安心して子育てできる社会

- ・「子育てとの両立がしやすい労働環境が整っているか (5.05)」は 2.9%上昇
- ・「地域で子どもを見守り育てる環境があるか (6.64)」は 0.2%上昇
- ・「安心して楽しく子育てができる地域か (7.01)」は 1.9%上昇

⑨ 安心して長生きできる社会

- ・「心身ともに健康であると感じるか (6.68)」は 0.8%上昇
- ・「安心できる医療の環境が整っているか (6.91)」は 1.0%上昇
- ・「高齢になっても安心して暮らし続けられる地域か (6.31)」は 0.8%低下

オ 自立した経済が息づく社会

⑩循環する地域経済、⑫活動を支える確かな基盤は上昇し、⑪進化する御食国は低下している。地場産業や農林水産物の活性化によるブランド力の向上や、安全・安心な生活の確保に向けた施策の充実などの取組を進めていく。

⑩ 循環する地域経済

- ・「駅前や商店街の活気があると思うか (5.27)」は 0.8%上昇
- ・「地域の企業の活気があると思うか (5.44)」は 0.5%低下
- ・「優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っているか (5.01)」は 2.2%上昇

⑪ 進化する御食国

- ・「地元や県内の農林水産業に活気があると思うか (5.50)」は 3.2%低下
- ・「地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っているか (7.33)」は 0.7%低下
- ・「食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけているか (8.24)」は 0.4%上昇

⑫ 活動を支える確かな基盤

- ・「家庭で災害に対する自主的な備えをしているか (6.24)」は 4.0%上昇
- ・「治安がよく、安心して暮らせる地域か (7.25)」は 1.5%低下
- ・「公共交通が便利な地域か (6.61)」は 1.7%上昇

力 生命の持続を先導する社会

⑬カーボンニュートラルな暮らし、⑭分散して豊かに暮らすは上昇し、⑮社会課題の解決に貢献する産業は低下している。環境に配慮したライフスタイルの定着や先端科学技術を活かした生活の利便性向上に積極的に取り組む必要がある。

⑬ カーボンニュートラルな暮らし

- ・「自然環境が守られているか (6.90)」は 2.1% 上昇
- ・「日頃から節電・省エネに取り組んでいるか (7.31)」は 0.7% 上昇
- ・「環境に配慮した購入行動をとっているか (6.82)」は 1.0% 低下

⑭ 分散して豊かに暮らす

- ・「地域に愛着や誇りを感じるか (7.35)」は 0.4% 上昇
- ・「住んでいる地域をよりよくしたり盛り上げたりする活動に参加しているか、参加したいか (5.83)」は 1.0% 低下
- ・「ICT などによりどこにいても便利に暮らせる社会になってきているか (6.56)」は 1.7% 上昇

⑮ 社会課題の解決に貢献する産業

- ・「生活の不便さを補うサービスが増えているか (5.90)」は 0.3% 低下
- ・「社会を先導する新しい産業が活発な県か (5.60)」は 2.4% 低下

(4) 地域別の評価

地域別の合計で見ると、10 地域のうち、3 地域で点数が増加し、7 地域で減少した。

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
R7	100.59	97.66	98.40	98.17	93.83	95.69	93.97	95.06	95.55	93.54
R6	98.63	99.92	97.09	98.85	93.28	96.96	94.29	92.07	95.91	94.84
R7-R6	1.96	-2.26	1.31	-0.68	0.55	-1.27	-0.32	2.99	-0.36	-1.30

【点数が減少した地域の主な項目】

- | | | | |
|---|-------------|---------|---------|
| ○阪神南 (-2.26 点) | (R6) | (R7) | (R7-R6) |
| ・環境に配慮した購入行動をとっているか | 6.92 → 6.37 | (-0.55) | |
| ・頼りになる人が近所にいるか | 7.35 → 6.81 | (-0.54) | |
| ・治安がよく、安心して暮らせる地域か | 7.37 → 6.90 | (-0.47) | |
| ○淡路 (-1.30 点) | (R6) | (R7) | (R7-R6) |
| ・外国の文化や人々と接してみたいか | 5.82 → 5.29 | (-0.53) | |
| ・社会を先導する新しい産業が活発な県か | 5.88 → 5.37 | (-0.51) | |
| ・子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われているか | 5.94 → 5.48 | (-0.46) | |
| ○中播磨 (-1.27 点) | (R6) | (R7) | (R7-R6) |
| ・暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか | 6.02 → 5.30 | (-0.72) | |
| ・住んでいる地域をよりよくしたり盛り上げたりする活動に参加しているか、参加したいか | 6.44 → 5.94 | (-0.50) | |
| ・子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われているか | 6.20 → 5.74 | (-0.46) | |

【点数が増加した地域の主な項目】

○但馬 (+2.99 点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・住んでいる地域をよりよくしたり盛り上げたりする活動に参加しているか、参加したいか	6.26	→ 6.73	(+0.47)
・自然環境が守られているか	6.67	→ 7.13	(+0.46)
・学びたいときに学び直すことのできる社会か	4.48	→ 4.91	(+0.43)
○神戸 (+1.96 点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・家庭で災害に対する自主的な備えをしているか	5.93	→ 6.44	(+0.51)
・安心できる医療の環境が整っているか	6.86	→ 7.33	(+0.47)
・公共交通が便利な地域か	7.02	→ 7.47	(+0.45)
○阪神北 (+1.31 点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・安心できる医療の環境が整っているか	6.63	→ 7.51	(+0.88)
・公共交通が便利な地域か	6.96	→ 7.84	(+0.88)
・外国人にも暮らしやすい環境か	5.63	→ 6.28	(+0.65)

(5) 性別の評価

性別の合計で見ると、男性は上昇し、女性は低下した。

	男性	女性
R7	96.95	98.20
R6	96.52	99.22
R7-R6	+0.43	-1.02

【男性の点数が上昇した主な項目 (+0.43 点)】

・家庭で災害に対する自主的な備えをしているか	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・自然環境が守られているか	5.84	→ 6.30	(+0.46)
・学びたいときに学び直すことのできる社会か	6.51	→ 6.89	(+0.38)
	4.94	→ 5.19	(+0.25)

【女性の点数が低下した主な項目 (-1.02 点)】

・目的を持って学ndeいるものがあるか	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っているか	5.88	→ 5.62	(-0.26)
・全体として、将来の生活に不安を感じているか	5.85	→ 5.62	(-0.23)
	4.44	→ 4.22	(-0.22)

(6) 年代別の評価

年代別の合計で見ると、18~29 歳や 30 代、80 代以上は上昇したが、その他の年代は低下した。

	18~29 歳	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代以上
R7	102.27	97.32	94.59	96.40	95.75	99.80	101.88
R6	96.07	94.93	98.33	97.13	97.95	100.23	96.37
R7-R6	+6.20	+2.39	-3.74	-0.73	-2.20	-0.43	+5.51

【点数が減少した年代の主な項目】

○40代 (-3.74点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・商売、事業を新たに始めやすい社会か	5.36	→ 4.59	(-0.77)
・暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか	6.18	→ 5.45	(-0.73)
・高齢になっても安心して暮らし続けられる地域か	6.64	→ 5.97	(-0.67)
○60代 (-2.20点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・暮らしのなかで芸術文化を楽しむか	5.78	→ 5.02	(-0.76)
・暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか	6.06	→ 5.50	(-0.56)
・社会を先導する新しい産業が活発な県か	6.02	→ 5.55	(-0.47)

【点数が増加した年代の主な項目】

○18~29歳 (+6.20点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・家庭で災害に対する自主的な備えをしているか	5.27	→ 6.36	(+1.09)
・心身ともに健康であると感じるか	6.63	→ 7.68	(+1.05)
・しごとと自分の生活の両立ができているか	6.59	→ 7.52	(+0.93)
○80代以上 (+5.11点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・職場や学校、家庭以外に安心感や充実感を得られる場があるか	5.50	→ 6.47	(+0.97)
・ボランティアなどで社会のために活動しているか、してみたいか	5.07	→ 5.81	(+0.74)
・心身ともに健康であると感じるか	6.05	→ 6.73	(+0.68)
○30代 (+2.39点)	(R6)	(R7)	(R7-R6)
・家庭で災害に対する自主的な備えをしているか	5.60	→ 6.82	(+1.22)
・公共交通が便利な地域か	6.52	→ 7.46	(+0.94)
・食品廃棄物ができるだけ出さない暮らしを心がけているか	7.60	→ 8.35	(+0.75)

III ビジョンの推進状況

1 自分らしく生きられる社会

① 自由になる働き方

いろいろな働き方を自分の意思で選ぶことができ
自分なりの役割を見出せる社会

【女性活躍、地元企業との連携、自分に合った仕事、多様な人材が活躍できる職場づくり】

- 中小企業の人材確保や若者の県内就職・定着を図るため、「兵庫型奨学金返済支援制度」を設け、若手従業員の奨学金返済を支援している企業とその従業員に対し、補助を実施(R6 利用企業数:272 社、R6 利用者数:1,255 人)
- 女性活躍に積極的に取り組む企業を「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ミモザ企業)」として認定するとともに、その普及促進を図るため、より取り組みやすい新たな認定区分「フレッシュミモザ企業」を創設 (R6 認定企業数 ミモザ: 59 社、フレッシュミモザ: 85 社)
- 「ひょうごで働く!マッチングサイト」の運営をはじめ、首都圏の学生等の県内就職促進、移住支援金・地方就職支援金の支給による東京 23 区からの就業・移住を促進
- 家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、デジタル技術を活用した多様な労働力を発掘や、兼業・副業・スポットワーク人材活用セミナーの実施等で就職へと繋ぐなど、県内中小企業の人材確保を支援
- 地元企業と学校との連携により、地元企業紹介や先輩社員との意見交換会実施などによる高校生のキャリア形成支援、高校の進路指導担当教員向けのセミナーなどを実施し、若手人材の確保・定着を推進(R6 参加者数 高校生: 1,103 人 進路指導担当教員: 172 人)



企業×学生ミモザセッション



高校生向け
キャリア支援セミナー

② 居場所のある社会

みんなに人とつながれる居場所があり
孤独を感じないで暮らせる社会

【ひきこもり、課題を抱える子ども、依存症、青少年の居場所】

- 令和 5 年度に開催した「ひきこもり支援連携検討会議」での委員提言を踏まえ、支援団体等の運営力向上に向けた研修の実施や、ネットワーク構築による情報共有体制の強化、特色のあるオンライン居場所の設置など、ひきこもり支援施策を充実・強化
- 経済的な理由等により食事が十分に取れていない子どもに食事を提供する「子ども食堂」の立ち上げ経費の助成や、ヤングケアラー・若者ケアラーの早期発見、悩みの相談支援、福祉サービスへの円滑なつなぎ等のための支援体制構築を推進 (R6 子ども食堂支援件数:13 件、R6 兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口相談件数: 577 件)
- 依存症に関する正しい知識の理解を進め、適切な支援や治療につなげていくため、自助グループ等への活動支援を行うとともに、理解増進に向けた啓発事業を実施 (R6 自助グループ等への補助件数:10 件)
- 不登校児童生徒の中学校卒業・高校中退等の後も、適切な支援へ円滑に接続するため、学校と連携しながら支援を行うカウンセラーを県内に設置し、情報収集や要支援者との対面による関係構築、訪問相談などを実施



こども食堂



ひきこもり相談支援センター
広報ポスター

③ 世界へ広がる交流

五国の多彩な魅力が人をひきつけ
国内外との双方向の交流が活発に行われる社会

【五国の個性、交流人口、グローバル人材】

- 「ひょうごフィールドパビリオン」について、プログラム提供者やサポート人材の育成等によるコンテンツの磨き上げに加え、国内外の旅行博への出展などによる積極的なプロモーションを展開したほか、1か月前イベント等により万博開催に向けた機運醸成の取組を推進(認定プログラム(R7.1.28 時点:260 件)、アート・プログラム(R5.11.30 時点:9 件))
- 大阪・関西万博を見据え、関西圏への旅行を検討している外国人観光客を取り込むため、デジタルマーケティングによる誘客促進や、観光型 Maas を活用した周遊観光を推進
- 神戸空港国際化などを見据え、魅力ある体験コンテンツの造成及びターゲット国の人嗜好や興味に応じたプロモーションを展開
- 高度な技術力や知識を有する外国人留学生の県内就職を促進するため、留学生の採用を検討する県内企業や留学生本人からの相談に対応し、採用から採用後の職場定着までを支援する「外国人留学生採用ワットップ 相談窓口」を設置(R6 相談件数: 県内企業から 96 件、外国人留学生から 90 件)
- 外国人が安心して就職・定着できるよう、外国人を雇用する県内企業の取組をチェックリスト方式による見える化等、外国人雇用に関する企業認定制度創設に向けて検討



ひょうごフィールドパビリオン
海外プロモーション



現地旅行博への出展

2 新しいことに挑戦できる社会

④ みんなが学び続ける社会

子どもの個性を伸ばす教育が行われ
大人になってからも学び続けられる社会

【留学支援、高等教育の負担軽減、学ぶ環境の充実、地域に学ぶ体験学習】

- 兵庫で学び、グローバルな視点・能力をもった国際的に活躍する若者の育成のため、新たに留学先での個々の学びを深めるためチャレンジする高校生を官民協働で支援(R6 支援人数：10人)
- 兵庫工業会と連携し、県内大学が開発した完全オンデマンド型のDX人材育成プログラムにより、県内企業のDX人材の育成を支援(R6 受講数：115件)
- 県が設置している県立大学（兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学）について、県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに所得にかかわらず無償化
- 兵庫の未来を担う児童生徒が充実した学校生活を送ることができる環境整備として、授業や部活動で使用する用具・備品など、各校の状況・特色に応じた整備を集中的に実施(R5～R7 年度の3カ年で163校全校で実施)
- 子どもの更なるふるさと意識の醸成を図るために、校外学習や体験活動に、ひょうごフィールドパビリオンを活用するモデルコースを作成し、各校での活用を促進



高校生チャレンジ留学



フィールドパビリオン
モデルコース ポスター

⑤ わきあがる挑戦

アイデアを形にする実践が無数に行われ
新しいチャレンジが次々と生まれる社会

【起業家精神の醸成、協業、起業する若者への支援】

- 県内企業とスタートアップ等のオープソイバーションを推進するため、オープソイバーションに関するイベントを定期開催し、裾野の拡大を図るとともに、社会課題・地域課題解決に向けた共創による取組を支援(R6 イベント参加者数：延べ600名超)
- 起業による新たな価値の創出や事業拡大を図るために、県内コワーキング施設運営者間のネットワーク構築による相互連携促進と利用者への支援機能拡大に向けたイベントを開催(R6 実績：但馬地域)
- 起業も含め主体的に取り組む若者を育成するため、県内大学と連携した取組に加え、県内各地の中高生を対象に自ら課題を発見し、解決策を考える実践型教育プログラムを実施
- 起業支援において「若者枠」を新たに創設し、起業・第二創業を目指す30歳以下の若者のうち、有望なビジネスプランと選定された場合に、事業立ち上げ等の支援を実施(R6 支援件数：30件)



オープンイノベーションチャレンジ



起業ゼミ

⑥ わきたつ文化

文化が暮らしの中心にあり
伝統と革新が織りなす多彩な表現活動が展開される社会

【誰もが芸術文化を楽しめる環境、障害者スポーツ、若者による発信、プロスポーツクラブとの連携】

- 県民の芸術文化に触れる機会充実のため、県内の芸術文化施設を無料開放等する「ひょうごアートデー」について、ナイトミュージアムなど新たな催しも取り入れて開催(R6 実施期間：7/9～7/15、県立施設 14施設、市町立施設 68施設、民間施設 21施設)
- 東京2020パラリンピック競技大会で醸成された機運やレガシーを絶やさず、パラスポーツの振興を図るために、神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会の開催を支援
- Z世代をはじめとする若者の芸術文化活動を支援するため、若者の芸術文化活動の発表の場を新たに創出するとともに、部活動の地域移行（展開）も見据えつつ、文化部に所属する高校生を対象とした合同練習会等に県域で活動する文化団体から専門指導者を派遣して実技指導を実施。（発表の場：18分野24校、練習会：5分野（合同5回・単独21回））
- プロスポーツクラブとの連携強化により、子どもの試合観戦の無料招待や、学校及び地域への選手・スタッフ派遣によるスポーツ教室の開催など、子どもがスポーツに触れる機会を充実(R6までに連携協定を締結したプロスポーツクラブ：8チーム)



神戸世界パラ陸上神戸
20日前 PR イベント



高校生文化部フェス
in HYOGO

3 誰も取り残さない社会

⑦ みんなが生きやすい地域

年齢、性別、障害の有無、国籍などに関わりなく
一人ひとりの個性が大切にされる社会

【ユニバーサルツーリズム、性的マイノリティ、多文化共生、ケアリーバー、SNSによる誹謗中傷対策】

- 年齢や障害の有無に関わらず様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムを推進するため、全国初のユニバーサルツーリズム推進条例に基づき、宿泊施設へのソフト・ハード支援などによる受入体制の強化や、モニターチームなどによる情報発信等を実施(ユニバーサルなお宿(R7.6 時点)：登録施設 77、宣言施設 140)
- 性的マイノリティの当事者が抱える生活上の困難や不安を軽減・解消するなど県民誰もが安心して暮らせる環境づくりに向けて、兵庫県パートナーシップ制度の運用等を実施
- 日本での日常生活に不慣れな外国人県民の生活相談ニーズ等に応えるため、ひょうご多文化共生総合相談センターを設置・運営し、相談員等による対応言語のほか、電話による外部通訳等を活用した22言語で対応
- ケアリーバーへの支援を充実するため、ケアリーバー対象の専門相談窓口を開設するとともに、企業と連携した就労支援の強化を推進(ひょうごケアリーバー応援企業の認定：4件)
- インターネット上の誹謗中傷、差別等による人権侵害の防止に関する条例を制定するとともに、被害者への専門家による相談の実施やサポートチームの設置、インターネットのモニタリング等を実施し、対応を強化(R6 相談件数:275 件)



パートナーシップ制度利用者
から頂いた感謝のメッセージ



ひょうごケアリーバー応援企業
認定証授与式

⑧ 安心して子育てできる社会

地域に見守られながら安心して子育てができる
多様な家族の形を受け入れる社会

【不妊治療、育児参加、プレコンセプションケア、住まい支援、不登校対策】

- 安心して不妊治療等を受けられる環境づくりを推進するため、不妊・不育症に悩む方に対する検査・治療費用への支援や、県民理解を深めるための動画等を活用した普及啓発を実施
- 企業の管理職・社員を対象とした出前講座や、子育て中のパパ向けのセミナーの開催等、企業及び当事者の意識改革を促し、男性の家事・育児への参画を促進
- 若い世代が性及び健康に関する知識を持ち、妊娠及び出産の希望を含む自らの将来を考え、健康管理を行えるよう、プレコン応援サイトの開設や高校生・大学生等を対象とした出前講座を実施 (R6 実施件数: 44 件)
- 子育てしやすい県営住宅を供給するため、子育て世帯向けのリノベーション改修を実施(子育て世帯支援グレードアップ 改修 R6 改修戸数: 107 戸) 民間住宅では、阪神間の市町と連携した県外からの住替支援を実施したほか、子育て住宅促進区域を指定し、住宅の取得や子育て支援施設の開設等を重点的に支援 (R6 : 住替 115 件、新築取得 2 件、中古 1 件、子育て支援施設 3 件)
- 学校・家庭・地域の連携強化や支援施設間のネットワークづくり等を推進する「ひょうご不登校対策プロジェクト」において、校内ホールの設置促進や不登校児童生徒支援員の配置支援を強化



プレコンセプションケア
出前講座



子育て世帯支援
グレードアップ改修

⑨ 安心して長生きできる社会

充実した医療・福祉サービスを受けられ
何歳まで生きても安心な社会

【認知症予防、安全な暮らし、健康増進、病院 DX】

- 認知症予防教室をより効果的に展開するため、先進的な研究成果に基づくプログラムの活用や、客観的データを用いた効果検証・事業評価に取組む市町に財政支援を実施(R5: 5 市町、R6: 4 市町)
- 高齢者が安心して暮らせる地域づくりの一環として、地域における介護予防・生活支援の取組支援や、住民主体の取組が県内全域で展開されるよう、関係団体による介護予防・生活支援推進会議の開催、市町職員等を対象とした介護予防推進研修を実施。県内市町では、通いの場等での「いきいき百歳体操」等の取組を推進
- がん検診受診率の向上に向けて、市町向けのがん検診受診率向上に係る研修会の実施や、WEB 広告等を活用した普及啓発を実施(R6 研修会実施回数: 1 回)
- 人口減少、少子高齢化や医療制度改革等に対応しつつ、持続可能な病院経営に資するため、ICT を用いた医療の質向上や医療従事者の働き方改革、患者の利便性向上に向けた病院DX を推進



医療 DX 広報ポスター



がん検診普及啓発ポスター

4 自立した経済が息づく社会

⑩ 循環する地域経済

地域の課題に応える仕事が次々と生み出され
地域の中で価値が循環する社会

【地場産業、持続可能な産業、コミュニティビジネス、企業誘致】

- SDGs の視点から地場産業のブランド価値や魅力向上を図るため、SDGs の取組による商品開発及びプロモーション活動など、産地組合の取組を支援(R5 : 14 件)
- 中小企業の経営に SDGs の導入を促進する「ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業」、宣言企業の更なるステップアップを図る「ひょうご産業 SDGs 認証事業」を実施し、中小企業による SDGs の取組の裾野を拡大(R6 認証企業数:362 社)
- 地域住民や団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援する拠点として「地域しごとサポートセンター」を県内 6箇所に設置(R6:56 団体が起業)
- 産業の活性化と雇用の創出を図るため、産業立地条例に基づき補助金(設備・雇用・賃料)や税軽減(不動産取得税・法人事業税)により企業の県内立地を支援(R6 補助団体数：延べ 90 法人)



残糸を利用した生地を用いた製品



ひょうご産業 SDGs フォーラム

⑪ 進化する御食国

多様な気候風土を活かして多彩な食を生み出し
地域に豊かな食が行き渡る社会

【環境創造型農業の推進、県産農林水産物の輸出拡大、豊で美しい海づくり、多様な担い手の確保・育成】

- 県立農業大学校に「経営として成り立つ有機農業」を学ぶコースを新設 (R8. 4月開設予定) し、有機農業を担うリーダー等、人材育成を強化
- 海外における日本食人気の広がり等を県産品の輸出を進める好機と捉え、香港、フランス、アメリカをターゲットに、食品展示会への出展や日本食材店でのテスト販売などのプロモーションを実施(R5 : 31 事業者・57 品目、R6 : 13 事業者、20 品目)
- 藻場再生によるブルーカーボン創出の取り組みを推進するため、市民や漁業者に向けたガイドブックを作成
- 豊かで美しい海の創出と継承に向けた取組を推進するため、「ひょうご豊かな海づくり県民会議」を R5 に設立し、県民参加型イベントを支援する等、公民連携による県民総参加の運動を展開
- 多額の初期投資が必要となる施設園芸への新規参入・規模拡大がしやすい環境の整備を図るため、JA等が園芸施設等を整備し、新規就農者等へ貸与する取組を支援



有機農業アカデミー
完成イメージ図



豊かな海づくり推進大会

⑫ 活動を支える確かな基盤

交流と安全の基盤が整い
自ら危機に備える文化も根付く強靭な社会

【充実した交通基盤、防災・減災、犯罪や事故の減少】

- 県の大交流圏を支える高規格道路ネットワークの早期整備を推進 (R6: 全体延長 916.5km 中、開通済 776.7km(84.7%) [R5: 774.7km、84.5%]、整備中 56.6km(6.2%) [R5: 58.6km、6.4%]、未着手 83.2km(9.1%) [R5: 83.2km、9.1%])
- 過去最悪のペースで増加する特殊詐欺被害の対策として、自動録音機能付電話機等の機器購入費への補助事業（市町補助）や被害防止対策キャンペーンを実施(R4 補助件数 : 2,428 件、R5 補助件数 : 2,700 件、R6 補助件数:23,218 件)
- 阪神・淡路大震災から 30 年の節目を迎える、犠牲となられた方々へ哀悼の誠を捧げるとともに、安全・安心な社会づくりに向けて歩む決意を発信するため、阪神・淡路大震災 30 年追悼式典を実施



東播磨道北工区整備状況



阪神・淡路大震災
30 年追悼式典

5 生命の持続を先導する社会

⑬ カーボンニュートラルな暮らし

自然との共生が日々の暮らしに浸透し
地域と世界の持続可能性が高まる社会

【水素社会、脱炭素、GX、資源循環】

- 燃料電池モビリティの普及による脱炭素化の推進を加速化するため、県内の水素ステーションの整備等を促進(実績 水素 ST:R2 1件(姫路)、R4 2件(神戸・三木)、燃料電池バス:R2 1件(姫路)、R4 1件(神戸))
- 県内中小事業者の脱炭素経営に向けた取組支援を行うとともに、PPA方式による太陽光発電設備導入の支援(R6: 1件)や地域での再生可能エネルギー立ち上げ支援(R6: 1件)等を実施(R5 県内再生可能エネルギー導入実績: 約 73 億 kwh)
- 民間事業者が実施する自主的な脱炭素化への取組を促進するため、県内中小事業者等が脱炭素経営のポイントや省エネ、再エネ導入の実践的手法について学び、行動に繋げるための伴走支援として「ひょうご脱炭素経営スクール」を開校
- 再生可能エネルギーの導入促進に向け必要不可欠である技術革新のうち、開発が進むべき技術について、開発情報等の整理を行うとともに新技術の普及に向けた情報発信を実施



神戸空港前水素ステーション



脱炭素経営スクール

⑭ 分散して豊かに暮らす

自然の豊かさを享受する暮らしが各地で営まれ
大都市集中が緩和した社会

【関係人口の創出、多自然地域の活性化、空き家活用、移住促進】

- 関係人口の創出・拡大に向け、多自然地域の地域活動等への参加者受入の相談対応やコーディネートを行う「ひょうご関係人口案内所」を運営(R6 登録者: 691 名)
- 多自然地域における持続可能な生活圏の形成に向けて、県と市町の重層支援体制のもと集落の枠組みを超えて広域的に集落機能を支え合う住民主体の地域運営体制の構築、地域伴走支援体制の構築を推進するとともに、①地域づくり支援人材にかかる人材育成事業、②地域づくり支援のためのツール開発事業、③関係人口創出・拡大事業を実施(R6 プロジェクト着手市町数: 18 市町)
- 空家等活用促進特別区域(特区)を指定し、特区における空家の流通・活用に繋がる規制緩和や、古民家の地域交流施設への再生に係る支援を実施(R4 指定: 2 地区、R5 指定: 3 地区、R6 指定: 3 地区)
- コロナ禍を契機とした地方回帰志向の高まりや、近年の本県におけるファミリー層の転入超過傾向等の機を踏まえ、東京・神戸・大阪に設置している移住相談窓口「カムバッックひょうごセンター」の体制を強化するとともに、主に首都圏の関心層をターゲットとした首都圏での県単独移住フェアの実施やセミナー等の民間委託化・回数の充実等を図り、県内地域の魅力 PR を強化(R6 相談件数: 1,044 件)



カムバッックひょうごセンター



洲本市城下町地区(R6 年度空家等活用促進特別区域指定)

⑮ 社会課題の解決に貢献する産業

兵庫発の社会課題を解決する産業で
暮らしの持続可能性を高め国内外を先導する社会

【社会課題の解決に貢献する産業、暮らしの持続可能性を高める産業、新たな医療技術】

- イノベーションの創出と社会課題の解決を図るために、中小企業や社会課題解決型スタートアップ事業者が有する技術を、市町等が抱える地域課題とマッチングさせる取組を実施(R6 実績: 18 件の課題にスタートアップをマッチング)
- 県内企業や団体、教育機関など多様な主体が連携し、「オール兵庫」で社会的課題の解決と地域活性化の両立を図る公民連携組織として設置した「ひょうご SDGs Hub」を軸として、SDGs を「知る」「取り組む」「つながる」事業を展開(R7.3月末現在: 1,103 団体)
- Z 世代の感性や能力、企業のノウハウやテクノロジーを活用し、多自然地域の課題解決に向けて、地域団体と、大学や企業等が連携して実践する地域づくり活動を 10 市町/16 地域で支援するとともに、それらの取組の拡大を図るためフォーラム・交流会を実施(約 150 名参加)
- 空飛ぶクルマの社会実装に向け、事業者による開発を促進するため、県内フィールドを活用した実証事業等を支援(R6 実績: 6 件の実証事業を補助)
- 県内のへき地診療所の医師の高齢化に対応し、へき地医療を維持するため、市町と連携し、オンライン診療の活用に向けた地域実証モデル事業を実施



ひょうご関係人口フォーラム・交流会



空飛ぶクルマ イメージ図